地域の未来につなぐ、みんなの声

米沢市議会だより

YONEZAWA CITY COUNCIL

Vol.188
令和8年11月1日

９月定例会



本号のトピック

決算特別委員会　P 8～P 9
議員17名が鋭く迫る！一般質問　P10～P16
「議員と話そう！」を開催・議場見学にようこそ！　P18

YONEZAWA

Webもチェック

米沢市議会

９月定例会の日程と概要

令和８年９月定例会
８月３１日～９月３０日
会期３１日間

報告７件を了承、人事案２件に同意、決算１３件を認定、議案１６件を可決、請願１件を採択、議員発議１件を可決し、閉会しました。



月　日	内　容
8/31（月）	本会議（議案上程）
9/2　（水）～9/4　（金） 9/8　（火）	本会議（一般質問）
9/10（木）～9/11（金） 9/14（月）～9/15（火）	決算特別委員会
9/16（水）	総務文教常任委員会
9/17（木）	民生常任委員会
9/18（金）	産業建設常任委員会
9/24（木）	予算特別委員会
9/28（月）	議会運営委員会
9/30（水）	本会議（議案採決）

人事案件　詳細はこちらから　同意

人権擁護委員候補者　宇　山　栄　一　氏（任期　令和９年１月１日から３年間）
岩　倉　由　美　氏（任期　令和９年１月１日から３年間）

［　人権擁護委員　］
人権擁護委員法に基づき、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしています。

米沢市教育委員会委員　原　田　知　明　氏（任期　令和８年１０月１日から４年間）

［　教育委員会委員　］
教育の中立性・安定性・継続性を確保し、教育振興を図るために設置された合議制の執行機関である教育委員会において、教育行政の重要事項や基本方針を決める役割を担っています。

請　願　詳細はこちらから　採択

◆免税軽油制度の継続を求める意見書提出方請願（請願第２号）
株式会社天元台　代表取締役社長　山口　隆　氏　外３名

意見書　詳細はこちらから　可決

◆免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について（発議第６号）
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣あて

議案の賛否一覧表　◆９月定例会において反対のあった議案についてのみ掲載しています

会派 / 議員名 ＼ 議案番号	採決結果	一新会								至誠会					市民平和クラブ				ミライノトビラ			公明党		日本共産党市議団	
		鳥海隆太	佐野洋平	成沢かずね	たかはしちなつ	関谷幸子	島軒純一	さいとうちえこ	工藤正雄	相田克平	堤郁雄	山村明	木村芳浩	島貫ひろゆき	小久保広信	影澤政夫	太田かつのり	我妻徳雄	植松美穂	古山ゆうき	遠藤隆一	佐藤ひろし	山田富佐子	髙橋英夫	高橋ひさし
認第３号	認定	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×

※島軒純一議長は採決に加わりません。　（○＝賛成　×＝反対）

9月定例会で審議された議案　◆については反対のあった議案です

付託先等	議案番号	件名	結果	掲載ページ
決算特別委員会	認第1号	令和７年度米沢市一般会計歳入歳出決算	認定	8、9
	認第2号	令和７年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第3号	令和７年度米沢市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算	認定◆	
	認第4号	令和７年度米沢市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第5号	令和７年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第6号	令和７年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第7号	令和７年度米沢市物品調達費特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第8号	令和７年度米沢市南原財産区費特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第9号	令和７年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第10号	令和７年度米沢市山上財産区費特別会計歳入歳出決算	認定	
	認第11号	令和７年度米沢市水道事業会計決算	認定	9
	認第12号	令和７年度米沢市下水道事業会計決算	認定	9
	認第13号	令和７年度米沢市立病院事業会計決算	認定	9
	議第68号	令和７年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について	可決	
総務文教常任委員会	議第53号	財産（電子黒板及び大型モニター）の取得について	可決	4
	議第54号	米沢市公務員等の旅費及び費用弁償に関する条例の設定について	可決	4
	議第55号	米沢市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	可決	
	議第56号	米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について	可決	
民生常任委員会	議第57号	米沢市印鑑条例の一部改正について	可決	
	議第58号	米沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可決	5
	議第59号	米沢市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	
	議第60号	米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について	可決	5
産業建設常任委員会	議第61号	財産（小型ロータリ除雪車）の取得について	可決	6
	議第62号	財産（除雪ドーザ）の取得について	可決	6
	議第63号	市道路線の廃止について	可決	
	議第64号	市道路線の認定について	可決	
	請願第2号	免税軽油制度の継続を求める意見書提出方請願	採択	
予算特別委員会	議第65号	令和８年度米沢市一般会計補正予算（第３号）	可決	7
	議第66号	令和８年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第１号）	可決	
	議第67号	令和８年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第１号）	可決	7
その他	報第8号	令和７年度米沢市水道事業会計継続費精算報告書の報告について		
	報第9号	令和７年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について		
	報第10号	公益財団法人米沢上杉文化振興財団の令和７年度経営状況及び令和８年度事業計画の報告について		
	報第11号	一般財団法人米沢市スポーツ協会の令和７年度経営状況及び令和８年度事業計画の報告について		
	報第12号	一般社団法人米沢観光コンベンション協会の令和７年度経営状況及び令和８年度事業計画の報告について		
	報第13号	株式会社米沢食肉公社の令和７年度経営状況及び令和８年度事業計画の報告について		
	報第14号	専決処分事件の報告について		
	諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	
	議第52号	米沢市教育委員会委員の任命について	同意	
	発議第6号	免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について	可決	

総務文教常任委員会

付託案件 4件

財産（電子黒板及び大型モニター）の取得について

可決

市内小中学校の授業で使用する電子黒板及び大型モニターを新たに購入しようとするものです。

一括購入と分割購入のメリット・デメリット

問 **財政負担の平準化を図るため、電子黒板及び大型モニターを複数年で分割して購入するとのことだが、一方で、毎年物価が上がっている状況であり、単年で一括して購入したほうが結果的に安く購入できるという考え方もある。そのあたりは、どのように考えて購入の仕方を決めたのか。**

答 見積りを取った業者からは、今回購入する大型モニター等については半導体需要の増加による価格への影響はないと聞いています。単年での一括購入には有利な部分もありますが、市全体のことを考え、複数年での分割購入により財政負担の平準化を図ることとしました。これにより、子どもたちへの影響が出ないよう、次年度に購入するまでの期間をできるだけ短縮できるようにしたいと考えています。



▲南成中学校で使用している電子黒板

米沢市公務員等の旅費及び費用弁償に関する条例の設定について

可決

国家公務員等の旅費制度の改正に伴い、本市の職員等に対して支給する旅費に関する基準の見直しを行うほか、規定の整備を図ろうとするものです。

国や県との運用の違い

問 **今回の旅費制度の見直しは国及び県の改正に準じるとのことだが、これまで国や県とは違う本市独自の運用をしてきた部分はあるか。**

答 山形県及び県内13市のうち本市以外の12市では、一部例外規定を設けながらも自家用車の使用を認める運用となっていますが、本市では今回の条例改正まで自家用車の使用は一切認めてきませんでした。今後は、国及び県の規定に準じながらも、自家用車の使用はあくまでも例外扱いとした上で、基準を設け運用していきたいと考えています。

職員の任意保険適用時の取扱い

問 **自家用車を使用して事故が発生し職員の任意保険を適用した場合、等級が下がり保険料が上がると思うが、その際はどのように対応する考えか。**

答 自家用車は職員の私的財産であり、そこに公金を使用する際には極めて慎重な取扱いが必要と考えています。そういった損失については、過失割合を考慮し上限を設けるなどの補填を検討しています。

民生常任委員会

付託案件 4件

米沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

可決

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行おうとするものです。

求められる体制づくり

問 **改正条例第13条、児童対象性暴力等の防止の規定に基づき、家庭的保育事業者等は具体的にどのような体制をつくる必要があるのか。**

答 国のガイドラインでは、こども性暴力防止法関連システムへの登録、就業規則の見直しなどの犯罪事実確認・防止措置、相談窓口の設置や事案発覚時のルール策定などの安全確保措置、情報管理者向けの研修の実施などの情報管理措置の４つが求められています。

米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について

可決

入院室使用料の額を改定しようとするものです。

年度をまたぐ料金の取扱い

問 **令和９年４月１日から入院室使用料が増額されるが、令和９年３月から年度をまたいで個室を使用する場合の料金はどう取り扱うのか。**

答 年度をまたぐ場合は４月１日以降も従前の料金で取り扱い、４月１日以降に使用し始める場合は新たな料金が適用されます。



▲米沢市立病院の個室

想定される課題

問 **個室を使用する患者のニーズやコストの視点から、どのような課題が想定されるか。**

答 低価格帯の個室は使用率が95％から98％であり、改定による料金の上げ幅を抑えているため、引き続き使用していただけると判断しています。高価格帯の個室は使用率が低く、料金を上げ過ぎるとますます使用が減ることが懸念されるため、改定による料金の上げ幅を抑えました。

産業建設常任委員会

付託案件 5件

財産（小型ロータリ除雪車）の取得について

可決

現在使用している小型ロータリ除雪車が老朽化し、除雪作業に支障を来すおそれがあることから、これを更新しようとするものです。

どのように処分するのか

問 **現在使用している車両の処分方法は。**

答 稼働できる状態の場合は予備車として使用し、そうでなければ部品を取る車両として利用し、それもできなくなれば鉄くずとして売却を予定しています。



▲1.5メートル級の小型ロータリ除雪車

なぜ規格を変えるのか

問 **車両の規格を1.5メートル級から1.3メートル級に変える理由は何か。**

答 歩道除雪では、幅員１メートルの確保を目標としています。全ての歩道が２メートル程度の幅があるわけではなく、狭いところもあることから、汎用性の高い小型の規格とするためです。

財産（除雪ドーザ）の取得について

可決

現在使用している除雪ドーザが老朽化し、除雪作業に支障を来すおそれがあることから、これを更新しようとするものです。

車両の仕様は

問 **どのような仕様を定めて車両の購入に至ったのか。**

答 今回購入するのは、９トン級の車両であり、排土板、計器、後方カメラなどについて車両を取り扱う業者から見積りを取り、予定価格を設定し、入札を行いました。

排土板の形状は

問 **今回購入する車両の排土板はどのような形状で、業者での取扱いの状況はどうか。**

答 排土板は油圧式汎用プラウという油圧で角度が変わる形状になっていますが、これに関しては、大手３社ともに取り扱っている状況です。

予算特別委員会 付託案件3件

9月24日に開催された予算特別委員会から質疑の主なものをお知らせします。

令和8年度米沢市一般会計補正予算（第3号）

【放課後児童健全育成事業費】

『夏休み期間中の児童の遊び場の確保は』



▲夏休み中、小学校の体育館で遊ぶ児童たち

問 **夏休みなど小学校が長期に休みとなる期間、学童保育に通う児童の遊び場は、熱中症警戒アラートが出る状況にあっても十分に確保できているか。**

答 学童クラブ施設内だけでなく、小学校の体育館や地区のコミュニティセンターなどを利用したり、市営プールに出かけたりするなどして、各施設で様々な工夫をしながら体を動かし、過ごしています。

問 **小学校の体育館にエアコンが整備されていないことから、利用できないこともあるのではないか。学童保育の担当課として、児童の遊び場を確保するという観点から、小学校体育館へのエアコン設置に対しどのような考えか。**

答 体育館にエアコンが設置されれば、利用する団体としてはありがたいことだと思います。

【商業振興事業費】

『原料米価格高騰に伴って行う事業者への支援は』

問 **原料米価格高騰の影響を受けた事業者として支援を行うこととした対象はどのような理由で決定したものか。また、今年度の米の価格が下がっている中で支援を行う理由は何か。**

答 令和7年度に米の価格が急騰したことから酒蔵の事業者を中心に支援の要望を市にもいただいたところですが、7年度は山形県で酒蔵や米を原料とする食品製造業への支援を行っていました。令和6年度から見ると価格は今年度も高止まりするものと見込んで支援を行うこととしたものです。支援の対象としましては、市内の酒蔵のほか、味噌や麹など一定程度原料米を使用する事業者も支援の対象としたところです。



▲米を原料とする食品を製造している事業者

令和8年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）

『基金残高を活用し保険料の抑制を』

問 **第9期介護保険事業計画策定時に想定した令和7年度の保険給付費と同年度の給付実績との差はいくらだったか。**

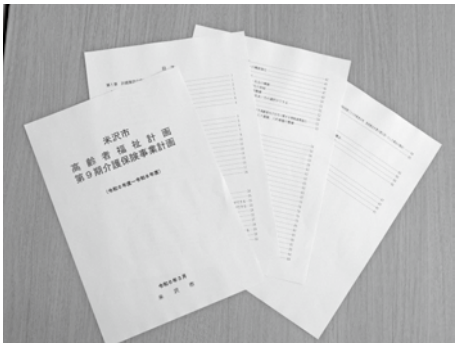
答 計画策定時の計画値は82億2136万7883円で、実績値は76億5048万5618円でしたので、その差は5億7088万2265円となります。

問 **このたびの予算補正後、基金残高はいくらになるのか。**

答 11億7017万4987円となります。今後、取り崩しなどを踏まえて基金に積み立てることから、現時点で今年度末の金額は確定していません。

問 **基金の積み増しが目的化してはいないか。この基金を活用し、保険料の抑制を図ってはどうか。**

答 基金は増加しているものの、積み増しが目的化してはいません。不測の事態に備え、一定程度の基金残高を持つ必要があると考えています。第10期計画の検討については、今後介護保険運営協議会委員の方々から意見をお聞きしながら進めていきます。



▲米沢市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画書

決算特別委員会　付託案件14件

一般会計

【公用車管理事業費】

『公用車の台数は適正か』

問　**共用車の使用稼働率は、1年間の合計の稼働時間から、1日の勤務時間7時間45分当たり何分動いたかで算出しているとのことだが、この数値を見ても、公用車の台数が適正かが分かりにくく、検討の余地があると思うがどうか。**

答　公用車については、稼働していない待機時間が必要であり、切れ目なく車を使えるわけではなく、ある程度の余力が必要だと考えています。適正な台数かという課題は認識しており、今後、予約と稼働の状況を見ながら検討していきます。

9月10日

【重度心身障がい児養育手当支給事業費】

『支給額の算定根拠は』

問　**重度心身障がい児養育手当は月額3千円であるが、この金額設定の経緯と算定根拠は何か。また、手当支給のほかに、養育する家族の精神的な負担を軽減するような事業はあるか。**

答　昭和54年に制定した条例が根拠となっており、それから金額が変わっておらず、金額を検討しなければならない時期だと考えています。また、養育者に対する支援として、まずは相談事業所に養育に関する相談に乗っていただき、そこで解決できない場合は社会福祉課に連絡をいただき対応しています。

9月11日

【後期高齢者健康診査事業費】

『受診率が低い原因は』

問　**令和7年度の後期高齢者の健康診査受診率は17・3％で県内最下位となり、県広域連合の目標値の30％を大幅に下回っているが、この原因の分析を行っているか。**

答　これまで、9割以上がかかりつけ医で健康状態を観察している年代のため、後期高齢者の健康診査受診率を重要な指標と捉えていませんでしたが、近年、フレイル予防や生活習慣病予防の観点で、後期高齢者が健康診査を受ける重要性が高まっています。原因としては、健康診査を毎年受ける意識づけが弱かったと分析しており、今後、後期高齢者の受診率に関して、力を入れて取り組んでいきます。



【林業振興総務事業費】

『コシアブラの調達の仕組みづくりは』

問　**笹野一刀彫の原材料であるコシアブラについて、市内での調達が困難になっているとのことだが、今後、どのように材料調達の仕組みをつくっていくのか。**

答　コシアブラについては、笹野一刀彫に使うにはある程度の太さが必要であり、多くが山菜を好む人に取られ、なかなか大きく育たないとの話を聞いています。米沢市木材産業協議会には、笹野一刀彫の工人の方が参加しており、構成員の方々に相談した結果、自分の山にあるものを持っていってよいとの話があるなど、支援の輪、協力体制ができつつあるため、そういったネットワークを広げていきたいと考えています。



▲コシアブラの調達が困難になっている笹野一刀彫

【建築指導管理事業費】

『住宅耐震化の事業実績の分析は』

問　**令和7年度は、木造住宅耐震診断士派遣事業が3件、住宅耐震改修等事業費補助金が1件であり、市内約3万世帯ある中で1桁の実績というのは非常に低いと思うが、どのように分析しているか。**

答　耐震診断士派遣は、能登半島地震が起きた令和6年度は8件の申請があり、地震があった際は件数が増える傾向にあると認識しています。住宅耐震改修は、改修費用と今後住み続ける期間から費用対効果を鑑みた上で、改修まで踏み切る方が少ないと考えています。建物全部を

9月14日

改修するのではなく、主要な諸室に耐震シェルターや耐震ベッドなどを設置する減災対策工事が有効であると考えており、こちらの周知を併せて行ってきましたが、令和7年度に1件の申請があり、県内初となる耐震シェルターが設置されました。

【都市計画総務事業費】

『官民連携まちづくり事業の成果は』



▲角打ち風イベントの様子

問 **官民連携まちづくり事業について、令和7年度はどのような事業が行われ、その成果をどう捉えているか。また、今後、本市のまちづくりに展開していく、あるいは寄与していく部分はあるか。**

答 東町プラットフォームに対し、令和3年度から5年間、事業の支援をしてきました。令和7年度は、ミストベンチ、角打ち風イベント、視察研修などへの支援を行いましたが、角打ち風イベントは、東町にある空き店舗を活用しており、空き店舗という地域課題を解決しつつ、新たな交流の場を創出した点で高く評価しています。視察研修で訪れた会津若松市では、地区の個性を生かしたまちづくりの先進事例を見て意見交換を行ったことで、今後の活動につながったと認識しています。町内会を巻き込み、エリアを設定し、にぎわいを創出していく民間主体のまちづくりについては、大きな成果と捉えており、今後、まちづくり団体に対する新たな支援をする場合の道しるべになると考えています。

企業会計

9月15日

水道事業会計

『管路更新率が下がった原因は』

問 **令和7年度は、管路経年化率が28・9％、管路更新率が0・1％となっており、令和6年度より経年化率が上がり、更新率が下がっているが、どのように捉えているか。**

答 経年化率は法定耐用年数の40年が経過した管路の割合であり、昭和60年前後の水道事業の拡張期に布設した管路が一気に法定耐用年数を迎え、更新率が追いついていない状況です。法定耐用年数は、減価償却費を算出するための会計上の期間であり、75年から100年という実耐用年数の範囲の中で更新していく考えです。昨年度までは赤芝配水池の建設を重点的に行っており、管路の更新が進んでいませんでしたが、今後は、更新率を改善できるように努めていきます。



▲水道管路布設工事の様子

下水道事業会計

『農業集落排水処理施設の今後の方針は』

問 **監査委員の意見書では、農業集落排水事業の経費回収率は66％であり、公共下水道への接続や合併処理浄化槽への移行も視野に入れた検討を期待したいとあるが、この指摘についてどのように考えているか。**

答 農業集落排水処理施設については、平成12年4月に供用を開始し、令和3年度から4年度にかけ、改築工事を実施し、主に機械設備及び電気設備の更新を行いました。機械設備の耐用年数は15年程度であることから、令和18年度には次期の更新時期を迎えます。現在、使用料で維持コストを賄えていない状況であるため、人口減少や社会情勢の動向を踏まえ、公共下水道への再編や個別排水処理への転換を視野に入れ検討していきます。

市立病院事業会計

『外来患者の増加でサービスが低下していないか』

問 **令和7年度の外来患者は13万6733人で、令和6年度と比べ5150人増え、外来収益は約8200万円増えている。外来患者が増えることで、医師や看護師の負担が増えたり、患者の待ち時間が増えたりすることが懸念されるが、収益の増加と患者サービスの両立について、どのように評価しているか。**

答 患者サービスの観点から、定期的に委員会等を開き、何か問題が起きていないか、解決策はないかを議論しており、サービスが低下するおそれがある事象については、できる限り解消している状況であり、結果的にサービスの低下は招いていないと考えています。

議員17人が鋭く迫る！一般質問

Q 一般質問とは？

A 各議員個人が市長や教育長等に対して行います。市政に関する事務の執行状況や政策方針についての質問、意見を伝えることができます。これにより、現行の政策変更や新規の政策が採用されることもあります。



Q どうやってするの？

A 9月定例会では、議員1人当たり60分の持ち時間として4日間で17名の議員が質問しました。

各議員の顔写真の下に、質問のタイトルとそれに対する答弁の要約を記載しています。なお、二次元コードより各議員の一般質問をご視聴いただけます。



会派名　氏名

タイトル

答弁要約

二次元コード

※正副議長及び監査委員は、一般質問を行いません。　※原稿は質問した議員が各自作成しています。

一般質問			
議員名	質問内容	質問項目	掲載ページ
我妻　徳雄	大規模自然災害に備えた対策を急げ 外1件	暮ま福経教子医ス他	11
佐野　洋平	黒塗りと雨漏り	暮ま福経教子医ス他	11
髙橋　英夫	地域で支え合う持続可能な除雪体制の構築を	暮ま福経教子医ス他	11
影澤　政夫	宿泊税の合意形成と米沢市版ＤＭＯのガバナンス 外2件	暮ま福経教子医ス他	12
成沢　かずね	子どもたちの教育環境の充実を提案 外2件	暮ま福経教子医ス他	12
堤　郁雄	公共施設の営繕に特化した専門部署を設置すべき 外2件	暮ま福経教子医ス他	12
木村　芳浩	産学官連携のこれまでの取組は 外1件	暮ま福経教子医ス他	13
遠藤　隆一	稼ぐ力を創り出す政策を市政のど真ん中に！	暮ま福経教子医ス他	13
島貫　ひろゆき	令和8年産米の価格予測と今後の課題は 外2件	暮ま福経教子医ス他	13
山田　富佐子	福祉バスの老朽化対策をどう進めるのか 外1件	暮ま福経教子医ス他	14
高橋　ひさし	学校統合における教育環境の格差とは 外2件	暮ま福経教子医ス他	14
太田　かつのり	災害時の防災体制は十分か。実効性の検証は 外2件	暮ま福経教子医ス他	14
相田　克平	基金の戦略的運用への転換で運用益向上を 外1件	暮ま福経教子医ス他	15
さいとう　ちえこ	小中学校での北朝鮮による拉致問題の啓発促進を	暮ま福経教子医ス他	15
山村　明	公共建築物の設計はどのように行ったのか 外3件	暮ま福経教子医ス他	15
佐藤　ひろし	将来を見据えた街路樹等の維持管理を問う 外2件	暮ま福経教子医ス他	16
関谷　幸子	宿泊税に関する市長発言の真意は	暮ま福経教子医ス他	16

質問項目欄の表示については、以下のとおりです。
暮らし…暮　まちづくり…ま　福祉…福　経済…経　教育…教　子育て…子　医療…医　スポーツ…ス　その他…他

一般質問



市民平和クラブ　我妻徳雄

大規模自然災害に備えた対策を急げ

受援計画策定と備蓄拡充を進め、アンダーパス冠水による事故防止に取り組みます。

問　**大規模自然災害が多発している。災害時の外部支援を受けるための受援計画の策定は進んでいるか。**

答　受援計画の重要性は十分認識しています。庁内各部署や関係機関等と調整を進めており、業務フローの整理や物資集積拠点の確保、応援要請の手順などを検討し、来年度前半の策定を目指しています。

問　**必要な支援物資等を避難所や在宅避難者等へ迅速かつ確実に供給する体制をどのように考えているか。**

答　市民への3日分の備蓄の啓発と、市の公的備蓄の拡大に取り組みます。また、災害時は災害対策本部が避難所職員からの情報を集約し調整を行い、協定事業者・県・国の支援を活用して必要な物資を速やかに供給する体制をつくります。

問　**アンダーパス冠水による車両閉じ込めなどの対策は十分か。**

答　県管理の通町アンダーと、市管理の桑山アンダー、花沢ガード、塩井アンダーの4か所があります。通町アンダーと桑山アンダーには、一定水位の冠水を感知し、自動で作動するエアー遮断機を設置しています。桑山アンダーと花沢ガード、塩井アンダーには異常発生時に担当者へ自動で警報が通知される排水ポンプシステムを導入しています。

一般質問



一新会　佐野洋平

黒塗りと雨漏り

黒塗りは、現在協議中の内容です。雨漏りは、現在できることを対応中です。

問　**来年度以降の米沢市版DMOの体制について、オープンな形で協議すべきでは。**

答　現在、より効果的な米沢観光推進機構の構築に向け、関係者間で様々な可能性について協議を重ねており、方向性がまとまった段階でお示しします。

問　**情報開示文書が、ほぼ全面黒塗りの理由は。**

答　未確定の内容による誤解や臆測を防ぐとともに、関係者による率直な意見交換や公正な意思決定を確保するためです。

問　**市長、副市長は体制変更案を確認したか。**

答　答弁は差し控えさせていただきます。

市施設の雨漏りは

問　**上杉伯爵邸の雨漏り対策等を速やかに実施すべきでは。**

答　専門業者に依頼し修繕に関する打合せをしました。今年度は玄関棟を対象とした詳細な漏水調査を行い、雨漏り箇所の特定及び改修方法等の提案までの業務を実施します。

問　**塩井小学校の体育館の雨漏り対策は。**

答　児童の学習環境や安全面に影響がないよう、学校側と綿密に連携を取り、部分的な修繕や応急措置を速やかに行ってきました。閉校を迎えるまで迅速な対応に努め、安全に安心して生活できるよう最大限努力します。

一般質問



日本共産党市議団　髙橋英夫

地域で支え合う持続可能な除雪体制の構築を

「地域の支え合いによる除排雪事業」の取組は年々定着・拡大しています。

問　**人口減少、高齢化、単身高齢者世帯の増加、地域活動の担い手不足が進む中、地域住民の無償の助け合いを前提とした共助を今後も維持できるのか。地域の善意に依存する共助から一歩進め、一定の対価を支払いながら、地域内の除雪の担い手を確保する有償除雪サポーター制度の導入を検討し、モデル事業から始めてはどうか。**

答　現在の地域の支え合いによる除排雪事業は、令和元年度の7団体から令和7年度には18団体へ拡大し、活動者は176人、新規参加者も47人で取組は定着・拡大しています。現行制度では除雪作業そのものへの謝金・報酬は補助対象としておらず、今後も燃料費などへの支援を拡充することを基本とし、現段階では有償除雪サポーター制度やモデル事業の実施は考えていません。

問　**有償除雪サポーター、除雪機貸与、安全講習、保険を組み合わせたモデル事業のため、国交付金活用に向けた協議を始めてはどうか。市長の見解を求める。**

答　有償ボランティアは大変傾聴に値するものです。いろいろな方法があっていいと考えており、事務当局に真剣に検討を進めてもらい、交付金の確保を含め知恵を絞っていただきたいと考えます。

一般質問



市民平和クラブ　影澤政夫

宿泊税の合意形成と米沢市版ＤＭＯのガバナンス

関係者の意向を丁寧に確認し、組織体制やチェック体制の整備を検討していきます。

問　**宿泊税導入ありきの検討姿勢による事業者との合意形成不全と入湯税の基金化の必要性について伺う。**

答　新たな観光財源は宿泊税ありきではなく幅広い財源を並行して議論しています。入湯税は一部を基金化し源泉保護に活用する案を検討しています。

問　**米沢市版ＤＭＯのガバナンス強化として第三者管理委員会を設置してはどうか。**

答　ＤＭＯ負担金は、事務委任により適正に執行されていますが、第三者管理委員会を含めた確認体制は極めて重要と認識しており、全体の見直しの中で検討していきます。

小中規模肥育農家支援及びと畜場運営改定を

問　**小中規模肥育農家が減少すると米沢牛の価値を守ることはできない。と畜場への補填偏重から農家への直接支援へ舵を切るべきではないか。**

答　出荷費用の助成などは難しい状況ですが、市単独で軽微な畜舎改修や子牛購入に係る融資の利子補給助成事業などを実施しています。人材への投資は、と畜場の維持管理とは別に検討すべきと考えています。



▲米沢市吾妻山ろく放牧場

一般質問



一新会　成沢かずね

子どもたちの教育環境の充実を提案

中学生より遠距離を徒歩通学する児童がいる現状は、課題と認識しています。

問　**小中学校体育館の空調設置費用は、専門業者によると空調設置のみで１校当たり約５千万円と聞いている。本市では１億～１億５千万円と算定しているがその根拠は何か。**

答　近隣自治体の整備例を参考に、本市中学校の体育館に導入した場合の概算として算出したものです。

問　**国の補助金は２０３３年までの期間限定である。小中学校体育館の空調整備を早期に議論すべきではないか。**

答　重要な施設整備と認識しており、市長部局と協議しながら空調設置を進めます。

問　**スクールバスの運用が統合校のみとなっている現状は、公平性に欠けるのではないか。**

答　統合校以外の小学校において、基準である４キロメートルを超えて徒歩で通学している児童はいませんが、スクールバス対象者よりも遠距離にもかかわらず徒歩で通学している児童がいることは把握しており、課題と捉えています。

問　**通学弱者である低学年児童の夏季・冬季の登下校を公用車等で支援できないか。**

答　費用や人員確保など大きな課題があり早期実施は困難と考えています。必要に応じ市長部局も協力体制を整えていきたいと考えます。

一般質問



至誠会　堤郁雄

公共施設の営繕に特化した専門部署を設置すべき

営繕に特化した組織も含め、効果・効率を念頭に進めていく必要があります。

問　**公共施設等総合管理計画の個別施設の修繕が、計画どおり行われないのはなぜか。**

答　地震や大雨に伴う施設の損傷の対応など予期せぬ理由で生じた緊急性が高い修繕・改修を優先して財源を当てた結果、当初の計画が遅れる、もしくは見送りとなる場合があります。

問　**個別施設計画がつくられたのは、限られた予算を計画的に平準化するためでもあるはずだが、個別施設計画ができる前と変わらないように見える。個別施設計画ができて何が変わったのか。**

答　個別施設計画がつくられてから実施に至らなかった事業は５件で、その内、財政上の理由で実施できなかったのは２件です。個別施設計画をつくったことで、おおむね計画どおりに進んでいると認識しています。

問　**財源を確保し計画どおりに進めていくため、修繕・営繕に特化した専門部署の設置が必要ではないか。**

答　平成30年に設置に関する提言をいただきましたが、組織体制に関しては、効果・効率等を念頭に常に検討を行っています。公共施設全体の営繕体制については、必ずしもこのままということではなく、適切な組織運営を今後も進めていく必要があると考えています。

一般質問



至誠会 木村芳浩

産学官連携のこれまでの取組は

三者協定の下、研究等を進めており、新商品や技術革新を地元に還元していきます。

問 産学官連携の中で、地域と経済界に対してうまく進めてきた政策はあるか。

答 昨年、山形大学と国の研究機関と米沢市が三者で協定を結び、地元企業との共同研究・共同開発を行う、東北初のブリッジ・イノベーション・ラボラトリ事業を開始しました。今年度から新商品や技術革新について地元企業に還元できるよう進めており、大学・研究所との協定という強みを生かし企業誘致もできるのではないかと考えています。

問 人口減少に伴って人材が集まらない。若い人たちが絶対に必要だが、このまちにはマンパワーが足りていない。労働人口不足に対しての取組はどうか。

答 地元の大学・高校と連携して人材育成を行っています。人手不足解消に向けた省力化・デジタル化の設備投資支援や、学生にとって魅力のある企業の誘致など、人口減少にも対応できる施策を展開していきたいと考えています。

問 奨学金返還支援など、地元に戻る若い世代への本市独自の支援策はあるか。

答 今年度から県のやまがた就職促進奨学金返還支援事業に、本市が最大96万円を上乗せし最大で合計220万8千円の県内最高水準の支援額となる事業をスタートしました。

一般質問



ミライノトビラ 遠藤隆一

稼ぐ力を創り出す政策を市政のど真ん中に！

強みを生かした産業力の強化・市民の所得増につながるプロジェクトを前に進めます。

問 新産業団地を本市の稼ぐ力の向上にどう結びつけるのか。

答 波及効果が高く、成長が見込まれる研究開発型企業を誘致することとしており、企業立地が進むことで、雇用面のほか、法人市民税や固定資産税などの税収や地元企業への建設工事の発注など、多くの経済波及効果が見込まれるところです。

問 観光で稼ぐ構造を創るための戦略は。

答 温泉や上杉家ゆかりの歴史・文化、食やものづくり、豊かな自然など、本市ならではの地域資源を活用した付加価値の高い観光コンテンツの造成や磨き上げを進め、日帰りから宿泊へ、さらには市内周遊や連泊につなげ、その効果を幅広い地域産業に波及させることで地域全体の稼ぐ力の向上を図ります。

問 人口減少、後継者不足、物価高騰の情勢下で疲弊するサービス産業への支援策は。

答 商工会議所と連携し、中小企業の事業経営改善を支援しています。資金繰りについても米沢市商工業振興資金による低金利での融資や、保証料補給金制度により事業者の負担軽減を図っています。今年度から山形県事業承継ネットワークに参画し、創業支援と事業承継の双方を強化し、地域内循環を促進することで地域全体の活力を高めていきます。

一般質問



至誠会 島貫ひろゆき

令和8年産米の価格予測と今後の課題は

概算金の下落による経営悪化から、持続的な営農が困難になることが懸念されます。

問 各県の銘柄米の概算金が、昨年の金額から約4割減との報道がある。生産者への影響をどう考えているのか。

答 概算金が下がると肥料や燃料、生産資材などに係る費用の支払いや農業機械・施設の更新など、今後の営農継続に大きな影響を及ぼすことが考えられます。経営の悪化から持続的な営農が困難となり、離農する農業者が増えるのではないかと懸念されるところです。

問 概算金が大幅に減額された場合に備え、次期作支援事業を検討すべきではないか。

答 農林水産省が令和7年8月に公表した「今般の米の価格高騰の要因や対応の検証」では、国が需要と供給の両面において見通しを誤ったことが大きな要因とされています。

国がきちんと対応するよう声を大にして求めつつ、市としてもやるべきことを検討しなければならないと思います。

観光施策の方向性と今後の見通しは

問 上杉謙信公生誕500年に合わせ「夜の川中島合戦」の実施を検討できないか。

答 新しい装いでの展開も有力な選択肢だと思います。関係者のご意見をしっかり聞いて、構築していければと思います。

一般質問

公明党 山田 富佐子



福祉バスの老朽化対策をどう進めるのか

福祉バス車両の経過年数から更新時期が来ていると考え、検討を進めます。

問 福祉バスの老朽化についてどのように考えているのか。

答 大型バスは平成22年、小型バスは平成23年の登録で、経年劣化に伴う故障が多く発生しています。福祉バスの在り方や、更新・運用等について調査研究し、具体的な事業の見直しに取り組んでいきたいと考えています。

問 福祉バスの申し込み受付状況について、社会福祉協議会や市のホームページで確認できないか。

答 情報提供は必要だと考えています。今後、社会福祉協議会と連携して行えるよう周知方法について検討していきます。

誰もが乳がん検診を受けやすい環境整備を

問 未受診理由の把握や分析、アンケート等の実態調査が必要と考える。問診票の工夫や痛みを和らげるコツ等、受診者に寄り添った対応も検討すべきと考えるがどうか。

答 未受診理由の把握はしておりませんが、今後、効率的・効果的な調査方法を研究していきます。気軽に相談できるよう、受診者の声の把握についても検討し普及啓発と改善に努めます。

問 高濃度乳房について、受診者への情報提供の考えは。

答 医師会と意見交換を行い検討します。

一般質問

日本共産党市議団 高橋 ひさし



学校統合における教育環境の格差とは

まだ統合されていない中学校の教育活動に、今すぐ支障が生じるわけではありません。

問 令和8年3月と6月の定例会で教育委員会が述べた「統合した学校とまだ統合していない学校との教育環境の格差」とは何か。具体的には南成中学校、北成中学校と、令和11年に統合して東成中学校となる予定の現第一中学校と現第七中学校における教育格差について教育委員会はどのような認識か。

答 現段階では、第一中学校、第七中学校、南成中学校及び北成中学校の各学校の教員や生徒の数に違いはあるものの、全ての教科で専門教員が配置されており、すぐに教育活動に支障が生じる状態にあるものではないと認識しています。

しかし、今後特定の学校だけが小規模校となった場合、教員数が少なく教科別の専門教員を全教科に配置できなくなることや、生徒が多様な考え方に触れる機会の減少、生徒会活動や部活動などの選択肢が少なくなることが考えられます。このようなことが生じないよう再編統合を進めていきます。

統合に当たっては、学校規模によりメリット・デメリットがあります。

総合的に勘案した判断だと市民の皆さんにもご理解いただいていると認識していますが、様々なデメリットを、今後支援できるよう考えていきます。

一般質問

市民平和クラブ 太田 かつのり



災害時の防災体制は十分か。実効性の検証は

組織体制を拡充するとともに、本当に実行できるか検証していきます。

問 本市の防災対応を主導する防災危機管理課の職員体制と業務内容をどのように捉えているか。

答 防災分野の業務量は増加しており、恒常的な時間外勤務や、やむを得ず業務を先送りすることも発生しています。体制の強化について人事担当部署と協議していく必要があると考えています。

学校給食調理員の年休取得について

問 学校給食調理員が年次有給休暇を取得する際に、法令や条例に申請者自らが代替者を探さなければならないという規定はあるか。

答 ありません。

問 それでは規定にはない運用をしていることになる。年休取得者本人に代替者を確保する義務はないこと、勤務割や応援体制、代替者確保は管理監督者側の責任ということを周知すべきではないか。

答 今後、開催予定の給食業務検討会で確認します。

問 これまで防災体制を全庁的なレベルで検証したことはあるか。必要人数と実際の参集可能人数を照合するような全庁的検証をすべきではないか。

答 個別分野ごとに必要人員を検討し、訓練の中で本当に実行できるか検証していきます。

一般質問



至誠会 相田克平

基金の戦略的運用への転換で運用益向上を

戦略的運用は重要です。運用手法等の情報取集に努め、検討していきます。

問 大分県国東市では定期預金と債券運用を組み合わせ大きな運用益を上げている。国東市を参考に、戦略的な基金運用へ見直すべきではないか。

答 本市でも、篤志家の方からのご寄付をきっかけに、令和7年度から債券運用を開始し運用益収入の確保に努めています。他自治体の事例を参考に、金利情勢の変化を捉え、戦略的に資金運用を進めることは極めて重要と考えています。資金運用の手法や運用状況等の情報収集を行い、どのような運用方法がより適しているか検討を進めていきます。

問 イオンモール伊達の開業に伴い広域商圏が形成される中、本市からの消費流出が懸念される。本市への新たな集客を促進し、購買力の取り込みや周遊を図るため、キャッシュレス決済のポイント還元やプレミアム商品券等の積極的な消費喚起策を進めるべきでないか。

答 国で消費拡大に関する有利な制度があれば、選択肢の一つとして検討していきたいと考えています。本市としては、市内商業者の商品価値創造や競争力強化を図り積極的に魅力発信を行い、地域内外からの顧客獲得につなげていきます。

イオンモール伊達開業の影響と対策

一般質問



一新会 さいとうちえこ

小中学校での北朝鮮による拉致問題の啓発促進を

北朝鮮による拉致問題について、教材や情報を活用し、人権教育を実施していきます。

問 北朝鮮による拉致問題を若い世代に伝え風化させないために、小中学校の児童生徒たちが国から配付されたアニメ及び映画「めぐみ」を鑑賞し、真の人権教育を学ぶことが大事であると思うが、本市の活用状況は。

答 学校での活用事例は多くない状況です。拉致問題については、中学校社会科の教科書に掲載されており、公民分野の学習の中で、国家主権、人権、国際社会と関連づけながら学習しています。映像教材の視聴も学びを深める一つの手だてと考え、政府が示す教材や情報を改めて学校へ周知するとともに、学校の実情や児童生徒の発達段階を踏まえた適切な活用を図り、児童生徒が正しく理解し、人権について考えることを指導していきます。

問 小中学校・高校・大学、この問題に触れることの少ない若い世代に、様々なツールを使って周知・啓発・広報する活動に積極的に取り組んではどうか。

答 北朝鮮による拉致問題の風化を防ぎ早期解決を目指すことの重要性を強く認識しています。今まで本市のホームページにも特段、北朝鮮の拉致問題についての掲載はありませんでしたが、今後ホームページの活用等、まずはできるところから啓発活動を行っていきます。

一般質問



至誠会 山村明

公共建築物の設計はどのように行ったのか

市庁舎は機能性、公共性を最優先した設計にしました。

問 設計コンペ方式と公募型プロポーザル方式の違いや、長所や短所をどのように捉えているか。

答 基本的に何を競わせるかの違いになるかと思います。

設計コンペの場合は、設計案そのものを競わせるもので、敷地条件や必要な諸室、要求性能などを示して、条件を満たす建物の設計案を提案してもらうものと認識しています。

公募型プロポーザルの場合は、設計者の技術力や提案力を競わせるもので、市が示す基本的な条件や課題を踏まえて、どのような考え方で設計を進めていくのかを提案してもらうものと考えています。

問 米沢市役所の設計について、名誉市民の伊東忠太博士の最高傑作の一つである築地本願寺をモデルにするアイデアを出せなかったのか。

答 市庁舎の設計は、安全・安心で誰もが利用しやすく経済的な庁舎を基本理念として、機能性や公共性を最優先にしています。

築地本願寺のような宗教建築は、礼拝や儀式を行うための空間の配置となっていて、市民サービスや行政機能を提供する庁舎とは大きく異なります。

事業選定のプロポーザルの要求水準書において築地本願寺のデザイン要素は盛り込まなかったところです。

一般質問



公明党　佐藤（さとう）　ひろし

将来を見据えた街路樹等の維持管理を問う

継続的な維持管理が必要となることから、現在計画的な伐採を進めています。

問　**街路樹管理の現状と今後の計画についての考えはどうか。**

答　本市が管理する街路樹1325本については、道路パトロール等において通行に支障となる街路樹を業務委託で剪定・伐採しています。また、落葉の時期には路面清掃も行っています。街路樹の維持管理費用は、年間で約340万円です。

一方で将来、街路樹の維持管理に当たる人材不足が危惧されます。

そのため令和13年度完成予定の都市計画道路石垣町塩井線については、植樹帯は設けない予定です。

問　**多くの観光客や市民の憩いの場である上杉神社周辺の樹木管理の現状はどうか。**

答　松が岬公園の維持管理委託業者が樹木の日常点検を月1回程度実施しています。その際、危険を及ぼすおそれのある樹木を発見した場合は、立入禁止措置・伐採・剪定等の対応を適宜実施しています。

老木が相当数あることから、問題が起こる前に先手を打った管理が必要であると認識しています。



▲米沢環状線の街路樹

一般質問



一新会　関谷（せきや）　幸子（さちこ）

宿泊税に関する市長発言の真意は

宿泊税導入可否の結論を出す時期を断定的に申し上げたものではありません。

問　**市長は、米沢市新規観光財源等検討委員会開催の全日程が終了する前の8月10日に、報道関係者へ新たな観光財源について発言された。その真意は。**

答　「今年の秋の初め頃には宿泊税導入の可否について一定の方向性が示されるだろう」と発言したことかと思います。

「秋の初め頃」と申し上げたのは、当初、本検討委員会を4回程度開催し、その議論を取りまとめていただく予定としていたことを念頭に置き、その頃には一定の見解が得られるとの見込みをお話ししたものです。

宿泊税導入の可否について結論を出す時期を断定的に申し上げたものではありません。

問　**市長は、観光分野・交流人口拡大のため、公共分野での投資と民間投資との相乗効果を上げるためにもしっかりとした財源をもって取り組むことも非常に有力な選択肢ではないかと発言された。この民間投資とは。**

答　事業を起こすときや観光の環境を整えるときに、市や県、国が100％税金を使う公的なものもあれば、民間事業者の方が行う事業に補助金を出すこともあります。

できるだけ民間企業の方が行う事業にアシストするということを申し上げたまでです。

産業建設常任委員会管外行政視察報告

視察日時：令和8年7月13日から15日
視察先：富山県高岡市・富山市、長野県長野市
テーマ：産業支援施策・企業誘致について

高岡市は、現在、産業団地の空きがなく、企業誘致に向けて、企業誘致アドバイザーと契約して助言を受けながら企業誘致の方向性を探っていました。また、女性の働く環境を改善し、活躍の場を広げることを目的とし、企業に対して、主に女性が使用するトイレ、更衣室、休憩室などの新設や改修を支援する補助事業を行っていました。

富山市の新産業支援センターは、富山大学内に整備されており、医薬、バイオ、ナノテク、ITなどの分野で大学内の研究者も多数入居している施設であり、創業を促す施策として機能していました。

長野市は、エムウェーブ南産業団地の整備で地域みらい投資促進法を使った開発として、民間事業者が許可申請前に立地事業者を決めた上で、市が事業申請する方式を取っています。団地整備後に短期間で立地まで進めることができる手法を採用していました。



▲高岡市視察の様子

令和８年12月 定例会日程（予定）のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 本会議 （招集日）	4	5
6	7 本会議 （一般質問）	8 本会議 （一般質問）	9 本会議 （一般質問）	10 本会議 （一般質問）	11 総務文教 常任委員会	12
13	14 民生常任 委員会	15 産業建設 常任委員会	16 予算特別 委員会	17	18 議会運営 委員会	19
20	21	22 本会議 （最終日）	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

閉会中の主な議会活動（予定）

（令和８年11月、令和９年１月分）

【11月】
18日（水）　総務文教常任委員会協議会
19日（木）　民生常任委員会協議会
20日（金）　産業建設常任委員会協議会
24日（火）　議会広報広聴委員会
25日（水）　市政協議会
26日（木）　12月定例会招集告示

【1月】
6日（水）　議会だより編集委員会
13日（水）　議会だより編集委員会
18日（月）　総務文教常任委員会協議会
19日（火）　民生常任委員会協議会
20日（水）　産業建設常任委員会協議会
21日（木）　議会広報広聴委員会
22日（金）　市政協議会

※請願の提出期限は、11月26日（木）午後５時の予定です。
※日程は変更されることがありますので、傍聴の際は議会事務局までお問い合わせください。
TEL（22）5111（内線5303・5304）

表紙写真を募集しています！

市民の皆様に親しまれる議会だよりを目指し、表紙の写真を募集しています。
皆様からのご応募をお待ちしています！

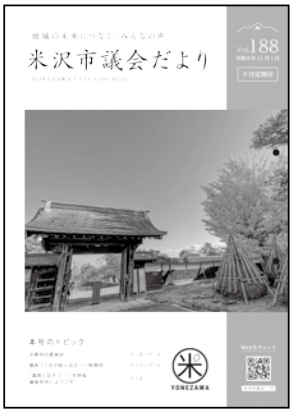
応募方法

ホームページの応募要領をお読みの上、写真のほか、応募用紙に記入しメール・郵送・持参いずれかで提出してください。

▲詳細はこちら

今月の表紙

市内在住の男性からご応募いただきました、上杉伯爵邸のイチョウの写真を掲載しています。
ご応募くださった皆様、ありがとうございました。



産業建設常任委員会管内行政視察報告

視察日時：令和８年７月22日
視察先：米沢市食肉センター、米沢市青果物地方卸売市場

本市の畜産振興の要の一つである食肉センターでは、事業の概要の説明を受けた上で、米沢牛の枝肉や米沢産の豚枝肉の処理過程などを視察しました。

青果物地方卸売市場については、老朽化による建物・施設の再整備が課題となっており、整備手法の決定が待たれるところですが、視察では施設の概要の説明を受けたほか、建物内を見学し、現状を確認しました。


▲米沢牛の枝肉


▲青果物地方卸売市場

たくさんのご意見をありがとうございました！

議会広報広聴委員会「第５回議員と話そう！」を開催

7月27日（月）と28日（火）の２日間、ナセBAにて「米沢の未来」をテーマとした市民の方との意見交換会を行いました。

市政に対する貴重なご意見を多数伺うことができ、大変有意義な時間となりました。

皆様からいただいたご意見は、今後の議会活動や市政運営の参考とさせていただきます。









議場見学にようこそ！ 令和８年７月７日（火）

西部小学校の３年生79名が議場見学に来てくれました。そのときの様子をご紹介します。



▲倉庫の中を探検！



▲モニターに映る姿に興味津々



▲次から次へと手が上がり、活発な質問タイムになりました

あとがき

実りの秋を迎え、米沢もいよいよ紅葉が美しい季節となりました。

さて、９月定例会では各種決算審議や今後のまちづくりを左右する重要な各種施策について、活発な議論が交わされました。市政の「今」と「これから」を多角的に見つめ直し、実りある審議を行えたと感じております。

朝晩の冷え込みが増し、寒暖差の大きい時期です。市民の皆様も体調には十分ご留意いただき、豊かな実りの季節を健やかにお過ごしください。

今後とも、市民の皆様の声に耳を傾け、よりよいまちづくりに尽力してまいります。

【委員　植松　美穂】

○議会だより編集委員会
委員長　佐藤　弘司
副委員長　髙橋　英夫
委員　佐野　洋平
島貫　宏幸
影澤　政夫
植松　美穂

UD FONT
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

●発行／米沢市議会　●編集／米沢市議会だより編集委員会
●問い合わせ 米沢市金池5-2-25 TEL22-5111代
●部数30,000　印刷／株式会社カワサキ印刷

この市議会だよりは再生紙を使用しています。